



株式会社 ヨシカ

にほんごで、しあわせに。

会社概要

会社名 株式会社 ヨシカ

役員 代表取締役 須山 隆文
取締役 柳 和夫
取締役 前平 雄二

会社設立 2007年 3月

資本金 6,000,000円

事業内容 日本語教育事業【受入時教育】【継続教育】

商品登録 YOSHIKA STYLE(登録第6017127)

所在地 本社
〒732-0804 広島県広島市南区西蟹屋4丁目8-17
TEL & FAX 082-262-0488

ホームページ <https://yoshika-lang.com>

eラーニングコンテンツ「eにほんご」について

総監修 吉村 作治(東日本国際大学学長、早稲田大学名誉教授、工学博士)

制作・著作 NPO法人 e - コンテンツ研究所

発売元 株式会社 アケト

商標登録 吉村作治式 eにほんご(登録第5855654号)



Happy in Japanese.

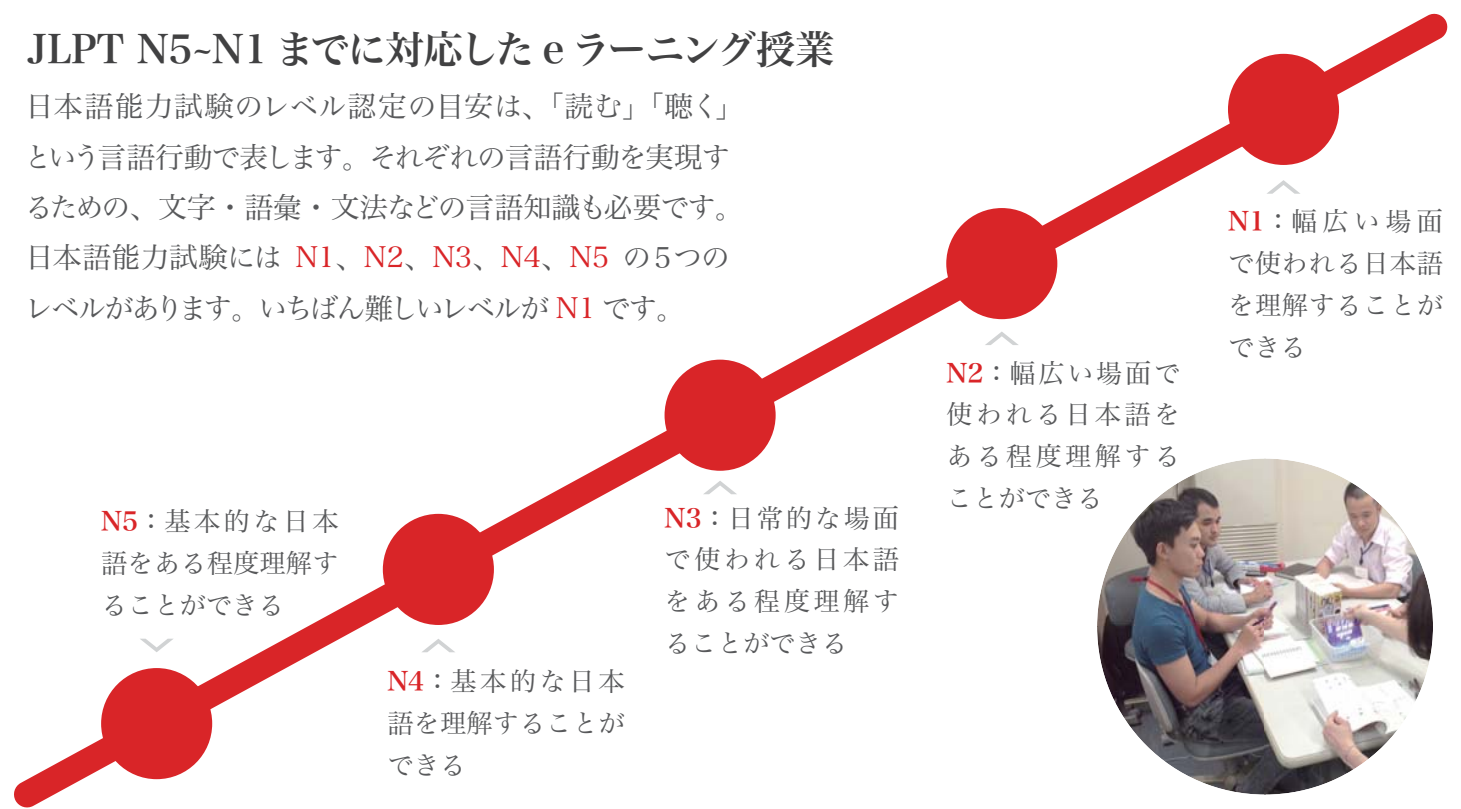
YOSHIKA Corporation

受け入れ先企業 協同組合さまへ 会話力の高い実習生を。



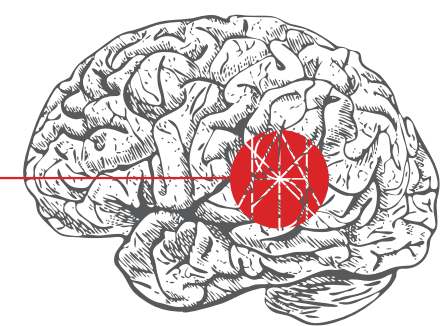
JLPT N5~N1 までに対応した eラーニング授業

日本語能力試験のレベル認定の目安は、「読む」「聴く」という言語行動で表します。それぞれの言語行動を実現するための、文字・語彙・文法などの言語知識も必要です。日本語能力試験には N1、N2、N3、N4、N5 の5つのレベルがあります。いちばん難しいレベルが N1 です。



YOSHIKA STYLE

乳幼児は、母親の言葉を聞いているうちに、それらを理解する脳の神経回路を、“ウエルニッケ感覚性言語野”の特定部位に形成し、それを基盤に話すことも読み書きも出来るようになります。外国に移住(ネイティブな環境下)した子供たちも周囲の子供たちと遊びながら、“ウエルニッケ感覚性言語野”に、その外国語野を独立して形成させることによって、会話が自由に出来るようになります。しかし、言語獲得機能の臨界期は、5～6歳と考えられており、それ以後の習得能力は急速に低下するため、他言語を習得するには特別な環境下での学習が必要になります。

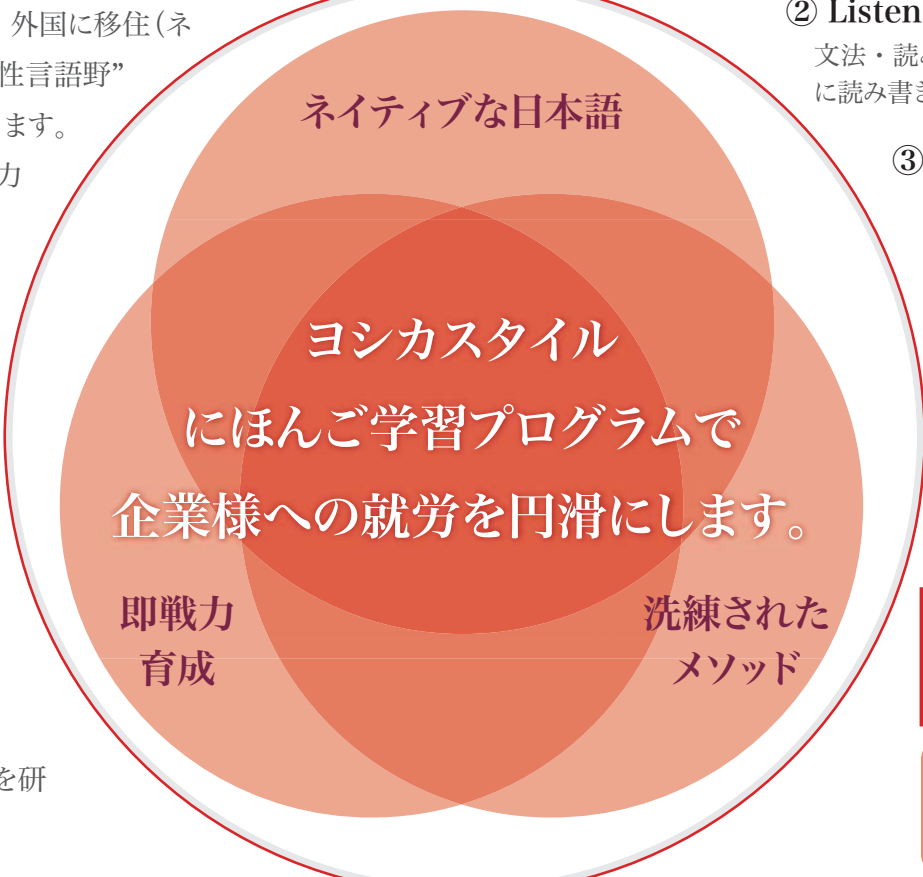


聴覚性言語中枢 (ウエルニッケ中枢)

外国で成功した外国語教育は、ネイティブによる聞き取り訓練 (Listening) を最初から重視し文法や読み書きよりも会話を重視した教育を行っています。日本での英語教育で例えるなら、会話はもとより発音も“カタカナ発音”しか出来ない教師が教育してきたため、長期間学習しても“ウエルニッケ感覚性言語野”に外国語野 (英語) が形成されず、理解度の低い状態になっています。

YOSHIKA STYLE は、脳機能学からの考え方を基にいかなる教育法が効果的かを研究し日本語教育法を構築しています。

株式会社ヨシカは、外国人技能実習生における旧来の文法を中心とした日本語教育から脱却し、「聞く」「話す」に重点を置いた日本語教育=YOSHIKA STYLE を提案します。より上質な日本語を理解し、話せる実習生を育成し、現場で即戦力として活躍できる人材の輩出を目指します。



主な特徴

- ① ネイティブスピーカーの教材を使用 (吉村作治式 e にほんご)
“ウエルニッケ感覚性言語野”に外国語野 (日本語) を形成させる為に、ネイティブの音声による教育をすすめています。
- ② Listening と Speaking に重点を置いた授業
文法・読み書きよりも口頭練習に重点を置きます。外国語野 (日本語) が形成されれば、それを基に読み書きも容易になり、また、多くの例文を学習する事で文法への理解も自然に高まります。
- ③ 瞬時記憶スパンを延ばす訓練
瞬時記憶スパン (聴いた言葉を瞬時に記憶する能力) が短いと聞き取りが出来ない為、聴いた言葉を理解する事が出来ません。“文字を見ないで、言葉を聞く”という訓練を繰り返し行う事で、瞬時記憶スパンを延ばす事ができ、聴解力が向上します。
- ④ 日本の臨場感がある教育環境
教室や寮に、日本の音楽や映画、漫画等を設置し、常に日本語に触れる環境下での教育を行います。そのため、現地の先生に母国語を極力使わないよう指導しています。

トータル教育



● 方言や日本人独特の曖昧な言い回しなどを丁寧に指導し、日本語能力の総仕上げをします。

● 現地教育にて、YOSHIKA STYLE を体得した事により、N3～N1 の個人学習が可能になります。

● 現地学習で使用した N5、N4 のコンテンツは、1年間視聴出来ます。

● skype を利用して、個人のフォローアップも可能です。

● 入国前に、日本語能力試験の模擬テストを実施し、N5・N4 の合格を目指します。

● skype を利用した、直接面談テストを行えます。

● 専門用語 + 単語の学習 + よく使われる動作フレーズ

* 専門教育の教材作成には、企業様にご協力をお願いしております。

